

日進月歩 No.7



明石市立錦城中学校
第1学年 学年通信
R3.5.17 (月)

PDCAプロジェクト始動

学級委員長会と班長会が実行委員となり、第2回PDCAプロジェクトの準備が進んでいます。PDCAプロジェクトとは、自分たちで行う企画を通してPDCAサイクル（計画→実行→評価→改善）の方法を学び、3年間かけて自分たちで「自主的」に活動できる集団（学年・学級）を創りあげていくための取り組みです。第1回は「①集団行動の練習、②新しいクラスの交流を深めること」を目的に、明石公園への移動とゲームなどを行いました。入学直後だったため、内容は決められたものを行いましたが、「目標（計画）」と「振り返り（評価）」の方法を学びました。

今回企画している第2回は、計画段階から自分たちで行っています。計画は、目的に応じたものにする必要があります。今回の第2回の目的は、次の通りです。

- (1) クラスの課題について、自分たちの力で改善する。
(レクなどをする前に、中学生としての基本的な生活を身につける必要があるため。)
- (2) 1組と2組のシステムの違いを合わせる。
(中学校生活の基礎となるため)
- (3) 5月下旬から行われる第3回、第4回PDCAプロジェクト、自主的に課題を解決するための練習の場とする。

第3回はクラスごとに1時間、クラスの課題を踏まえながら自由な企画を行う予定です。実行委員会ではこの準備も少しずつ進めていきます。こちらも楽しみにしておいてください。

PDCAプロジェクトの取り組みは自分たちだけで行うため、始めのうちは難しいと感じるかもしれませんが、みなさんなら必ず達成できます。全員が目的を意識して行動することで計画は達成されることを忘れずに。では、次へのステップアップに向けて頑張ってください！！



第2回PDCAプロジェクト実行委員会の様子

1年 / 組の課題改善計画書

第2回PDCAプロジェクト実行委員会
計画責任者：学級委員長会

改善点① 授業前の準備
具体的な方法 授業の用意ができていない ↓ SHRで、しっかりと準備するように呼びかける あいさつ後呼びかけ
改善点② 給食開始時間(遅)
具体的な方法 給食開始時間をおそい ↓ 結論的に改善点①、②は同じことじゃないのが...
改善点③ 学校内でのあいさつ
具体的な方法 校内で出会った人にあいさつをする ↓ 先輩といえば「あいさつ」を心がける
その他に改善していきたいこと 授業中に発表
授業中に挙手をする ↓ 学校は間違える所だからという自信をもつ

同じではないのか

1年 2 組の課題改善計画書

第2回PDCAプロジェクト実行委員会
計画責任者：学級委員長会

改善点① 朝の過ごし方
具体的な方法 ・教室に来る前に遅くを見に行く。 ・朝王長声かけ(用意をばけ) 早寝早起きをバカける。 ・登校時間を決めてやる(準備をばけ) 声かけ(みんな) ・朝言読書の本を定期的にチェック
改善点② 給食の準備や片づけ
具体的な方法 ・夕飯をはかる ・4校時のチャイムかな。たらすぐ行動する。・はやく(準備・片づけ) ・しゃべるまえに手をあらう、席へく ・目標を長く設定してみんなに習慣化してもらう。 ・朝王長声かけ 目標にする・空気をくくる。・しゃべらない
改善点③ あいさつ
具体的な方法 ・1日の目標に設定をする。・朝王長あいさつ ・先生に会ったら立ち止まってあいさつ。 ・あいさつチェックをくくる。先生にようが「あったらいいな」 ・ポスター・あいさつの習慣
その他に改善していきたいこと
・校時表を見て時間を守る ・1人1人 が行動力に責任をもつ。 ・係のことにきくまでしゃべらない ・まうけい前によろいとする。